



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話042-361-6319

FAX042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 木下 和紀
令和7年5月29日
令和7年度 第3号

チーム住吉 保護者を支えるために

校長 木下 和紀

5月24日（土）に令和7年度の運動会を開催しました。多くの保護者、地域の方にお越しいただき、子供たちへの大きな声援をいただきました。ありがとうございました。運動会のスローガン「心をひとつに がんばれチーム住小！」のとおり、子供たちは、チームとして、学年、学校として一つになり、素晴らしい「チーム住小魂」を見せてくれました。本当に多くの方から、絶賛される運動会でした。この運動会で築いたチーム力を今後の学校生活で生かしていってほしいと考えています。また、保護者、地域の皆様とも、より一層「チーム住吉」として、様々な場面でチーム力を発揮できたらと考えます。「チーム住吉」の重点として、昨年度定めた3点の一つに、「支援（SUPPORT）」：チームとして、お互いを認め、励まし、助け合う、があります。保護者の方が、子育てに悩んだり、困ったりしているとの話をよく耳にします。親の気持ちが不安定であると、子供の気持ちも不安定になることもあります。相談することが、親の気持ちの安定につながることもあります。保護者の方が悩んだり、困ったりしている場合は、できる限り支援をしていきます。困っているとき、悩んでいるときは、以下の相談先に相談をしてみてください。

学校に相談：学習や子育て等のことについて相談できます。必要に応じて、相談先を紹介することもできます。お子さんの学校での様子や教員のこれまでの経験、教育学や心理学、特別支援教育等に基づいて、一緒に解決策を考えます。まずは担任に相談してください。必要に応じて、学年主任、養護教諭、生活指導主任、特別支援教育コーディネーター等も一緒に考えます。また、心理の専門職であるスクールカウンセラーに相談することもできます。

民生委員・児童委員に相談：地域において、保護者の困り事や悩み事の相談に乗ってくださる頼もしい存在です。困っている保護者に民生委員・児童委員の方を紹介し、相談に乗ってもらうなど、学校も助けてもらうことがあります。地域の方は、学校関係者とは違った目線での話ができたり、地域での協力者を知っていたりすることが特徴です。

府中市子ども発達支援センター「はばたき」に相談：子どもの発達や学校生活などに不安等を抱える子どもと、その保護者に対し、相談と支援を行います。

子育て世代包括支援センター「みらい」に相談：子育てやご家庭に関する困りごとの相談を行っています。



★ 運動会 特集 ★

心をひとつに がんばった チーム住小！ 運動会

運動会委員長 櫻井 芳生

この一か月間、子供たちは懸命に練習に励みました。保護者・地域の方々の温かな支えのもと、運動会という特別な舞台が実現しました。毎年の恒例行事ではありますが、その中で、一人一人の心の中に新たな想いが芽生え、成長の一步を踏み出していきます。

ひたむきに走る子供たちの姿、流れる汗を輝かせながら真剣に踊る姿、満面の笑みで表現を届ける姿、そして仲間のために係の仕事まっとうする姿。そのすべてが、深い感動を呼び起こします。

この運動会は、ただの競技の場ではなく、子供たちの努力と成長、周囲の温かな支援が作り出す、かけがえのない場です。関わったすべての人の心に残る素敵な日になりました。ありがとうございました。



1年

小学校に入学して初めての運動会。「かわいい」ではなく、「カッコいい」を目指したいと練習に励みました。手を動かすときのタイミングや速さに気を付け、難しいステップにも挑戦しました。友達とタイミングを合わせたり、大きく動いたりすると「カッコいい」に近づくことができると考え、動くタイミングを意識して練習していました。運動会が終わり教室に戻ると、「楽しかった。」と笑顔を見せていた1年生。バンダナの準備等ご協力ありがとうございました。

2年

元気いっぱいの2年生は、チアバトンを持って「ツバメ」と「アイドル」を踊りました。「楽しく！」「笑顔で！」「音楽をよく聞いて、そろえて！」を合い言葉に何度も練習を繰り返してきました。どんどん上達していく子供たちの姿を見て、プロペラのような隊形移動を取り入れたり、もう一つ隊形移動を増やしたりしました。「アイドル」では、ところどころに、自分だけの決めポーズもありました。2年生みんなの心が一つになった「はばたけ！住小のアイドル」をお楽しみいただけたかと思います。ご声援ありがとうございました。

3年

3年生は練習の中で、運動会は「ダンスができた」「速く走れた」だけが大事なのではなく、一人一人が苦手なことにも頑張って挑戦し、みんなで協力して取り組むことの大切さを指導しながら取り組みました。技術はもちろんのこと、話の聞き方や行動の素早さなどの態度面も練習の中で成長する様子が見られました。衣装の作成も意欲的に取り組み、個性豊かなものが仕上がりました。当日、笑顔いっぱいに踊り、真剣に走る子供たちの姿が本当に素敵でした。たくさんのご協力、ご声援をありがとうございました。

4年

4年生は、「ROCK」をテーマに、ボディーパーカッションを取り入れたダンスと南中ソーランに挑戦しました。本番直前には、法政大学YOSAKOIソーランサークル鳳遙恋のみなさんにゲストティーチャーとして来ていただきました。踊りを見せていただいた後に、どうしたらかっこよく踊れるのか、真剣に質問をしてたくさんのアドバイスをいただきました。本番は、自分の想いを漢字一文字で表した揃いのはっぴをなびかせながら、全力で声を出し、気持ちを一つにして力強く踊ることができました。



5年

練習開始当初から大変意欲的で、本番までそれを持続させることができました。全体を気にしながら行動や動きをそろえること、やる気を下げるといった行動・言動とらないことなど集団行動に必要な素地を築けたものと思います。何よりも「結果だけでなく過程が大切である」ことをよく理解し、本番に向けて一生懸命な姿を継続して見せてくれました。今後もより良い集団形成を通して、自分自身の努力に価値を見出せるようみんなががんばります。

6年

6年生の中から実行委員を募り、振り付けを考えるとところから始まった最後の運動会。子供たちのアイデアから振り付けを創りあげ、フラッグを使った表現を完成させました。初めは痛くて辛かった組体操も、練習をしているうちに慣れ、耐え、どんどん技の完成度が上がっていきました。練習を重ねるにつれ、どうしてもっとよくなるかを一人ひとりが考え、76人で「大輪の華」を作り上げました。「かっこよく、6年生らしく、優雅に」を目標に取り組んできた最後の運動会。彼らの感謝の気持ちや成長は十分に伝わったと思います。

《学校公開について》

本校では次のとおり「学校公開」を実施する予定です。次の注意事項をご確認いただき、ご参観くださいますようお願い申し上げます。

◇日時 6月21日(土) 8:30～11:00(1から3時間目まで)

- ・保護者の方は、名札を必ず着用してください。
- ・保護者の方の出入り口は、東昇降口(校庭側)のみとなります。
- ・保護者の方は、上履きと履き物を入れる袋のご用意をお願いします。
- ・携帯電話の電源はお切りいただくか、マナーモードに設定してください。



《1学期末保護者会について》

次のとおり「保護者会」を実施する予定です。場所は各教室です。ご出席のほど、よろしくお願いいたします。

◇日時 7月1日(火) 14:30～15:00(2年・3年)
15:15～15:45(1年)
7月2日(水) 14:30～15:00(5年・6年)
※5年わくわく自然教室説明会も実施(ランチルーム)
15:15～15:45(4年)